

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

|                |                |   |               |     |
|----------------|----------------|---|---------------|-----|
| ※受理番号          | 学 校            | 教 科   | 種 目           | 学 年 |
| 26-142         | 高等学校           | 外国語   | コミュニケーション英語 I |     |
| ※発行者の<br>番号・略称 | ※教科書の<br>記号・番号 | ※教 科 書 名                                      |               |     |
| 50 大修館         | コ I ・ 338      | <b>Genius</b> English Communication I Revised |               |     |

## 1. 編修上の趣旨及び留意点

教育基本法，学校教育法並びに学習指導要領に則って，外国語を学ぶことを通じて，自律した個人として我が国社会の形成・発展に貢献できるとともに，国際社会の平和と発展に寄与できる人材を養うための教科書を目指しました。

## 2. 編修の基本方針

- ◎将来グローバル社会で活躍できる生徒育成を目指し，**現代的なテーマの題材**を積極的に取り上げる。
- ◎論理的思考力を育て，**生徒が自律的に学習できる課題**を設定する。
- ◎**4技能をバランスよく統合した活動**を工夫する。
- ◎文法はコミュニケーションを支えるものという立場に立ち，**実際に英語を使用する場面**を多く設定する。
- ◎**写真やイラスト等を適切に使い**，学びやすさへ配慮する。

## 3. 対照表

| 図書の構成・内容                                       | 特に意を用いた点や特色  | 該当箇所      |
|--|--|-----------|
| Lesson 1<br>The Village of<br>One Hundred      | 「もし地球が 100 人の村だったら」と想定して世界の現状・問題点を取り上げることにより，幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培うとともに，健やかな身体を養うことを目指しました。(第 1 号)   | pp. 11-19 |
| Lesson 2<br>More Than Just a<br>Piece of Cloth | 日本の伝統的なものである風呂敷について，その歴史や環境にやさしい包装として世界でも評価されている様子などを紹介することで，伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第 5 号)              | pp. 21-31 |
| Lesson 3<br>I Am Malala                        | ノーベル平和賞を受賞したパキスタン女性マララ・ユサフザイさんの体験とメッセージおよび世界の教育の事情や女性差別の実態などを紹介することで，正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第 3 号) | pp.33-43  |
| Lesson 4<br>Borneo's Moment<br>of Truth        | ボルネオ島の熱帯雨林の環境破壊の実態やそれに対する取り組みなどを通して，生命を尊び，自然を大切に，環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。(第 4 号)  | pp.45-55  |
| Lesson 5<br>Alex's<br>Lemonade Stand           | レモネードを売ったお金を小児がん撲滅のための研究に寄付することを始めた少女の考えと生き方を通して，正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第 3 号)                     | pp. 57-67 |

|                                    |   |             |
|------------------------------------|---|-------------|
| Lesson 6<br>Willpower and Sleep    | 十分な睡眠をとることが生活全般により影響を与えることや、質のよい睡眠をとるためにどのような点に気をつければよいかということを知ること、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)                          | pp. 69-79   |
| Lesson 7<br>Mother of Women's Judo | 日本発祥のスポーツである柔道が世界中に広まっていることおよび女子柔道の普及に尽力したアメリカ人女性の生き方を知ること、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第5号)                       | pp. 81-91   |
| Lesson 8<br>Water Crisis           | 地球全体の水不足の問題および日本が食物の形で「バーチャル・ウォーター」を輸入している実態などを知ること、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。(第4号)  | pp. 93-105  |
| Lesson 9<br>Coffee and Fair Trade  | コーヒーの歴史と世界での生産・消費の現状、コーヒー生産についての労働上・経済上の問題点とそれを解決するための「フェアトレード」の取り組みを通じて、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指しました。(第2号) | pp. 107-119 |
| Lesson 10<br>Life in a Jar         | 第二次世界大戦下のポーランドでユダヤ人の子どもたちを救った女性と、彼女を「発見」したアメリカの高校生の交流を通じて、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第3号)                   | pp. 121-133 |

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

| ※受理番号          | 学 校            | 教 科   | 種 目           | 学 年 |
|----------------|----------------|---|---------------|-----|
| 26-142         | 高等学校           | 外国語   | コミュニケーション英語 I |     |
| ※発行者の<br>番号・略称 | ※教科書の<br>記号・番号 | ※教 科 書 名                                      |               |     |
| 50 大修館         | コ I ・ 338      | <b>Genius</b> English Communication I Revised |               |     |

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### ◎将来グローバル社会で活躍できる生徒育成を目指して

- ・環境問題、教育、経済格差、平和など、グローバル社会の一員として学ぶべき現代的なテーマの教材を積極的に取り入れました。
- ・聞いたり読んだりしたことを理解させるだけでなく、そのテーマについて「地球市民」として何ができるかということを考えさせて、生徒の論理的思考力や自律的に学習する姿勢を伸長することを目指しました。

### ◎4技能を統合した活動の工夫

- ・各レッスンの概要・要点を把握する課題として、図表により本文の内容をまとめ、それに基づいて英語で要約を話したり書いたりする活動を設定しました。(Summarizing)
- ・本文の内容や関連したテーマについて、ペアで話し合う活動を用意しました。(Discussion)
- ・各レッスンの内容をより深めるため、関連したテーマについてインターネットや書籍等で調べて発表する活動を用意しました。ペア活動・グループ活動としても活用できるよう工夫しました。(Project)
- ・文法はコミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、文法用語の使用は最小限に抑え、学んだ文法事項を実際に使ってみる活動を多く取り入れました。(Practice, Give It a Try)

### ◎学びやすさへの配慮

- ・指示語はすべて英語とし、英語での授業がしやすい構成としました。
- ・写真やイラストを多く配置し、視覚的な面からも内容理解が容易になるよう工夫しました。

## ■各レッスンの構成■

1. 各レッスン扉<Warm-up>－①Listening Comprehension：本課の題材に関連するテーマのリスニング課題。②Preview of Key Words：本文のキーワードの意味を確認する課題。
2. 本文－英文は現代の標準的な英語を基調とし、すべて複数のネイティブ・スピーカーによる入念なチェックを受けています。1レッスンを4パートに分け、各パートには傍注と新出単語の提示の他、脚注には本文中の重要表現とそれを使った例文を提示し、<Q&A>として内容についての確認の問いを設けました。
3. Communication Activities－①Summarizing：図表により本文の概要を把握し、それをもとに英語で要約文を話したり書いたりする活動。②True or False：リスニングによる本文の内容理解チェック。③Discussion：本文の内容について深く考え、ペアで話し合う活動。④Project：本文に関連するテーマについて、本やインターネットなどで調べて発表する活動。
4. Grammar & Expressions－①Grammar Points：文法事項を整理し例文を示すとともに、<Practice>としてその文法事項を使った言語活動を用意しました。②Give It a Try：文法事項や重要表現を様々な場面で活用する練習課題。イラスト等を工夫し、言語形式と使用場面を関連づけるよう配慮しました。
5. Read On!：本文に関連するテーマの補充的読み物教材。速読や精読、スキミングなど目的に応じた読み方が可能になるよう、さまざまなジャンルの英文を用意しました。

## 2. 対照表

| 図書の構成・内容  | 学習指導要領の内容  | 該当箇所   | 配当<br>時数 |
|---|--|--|----------|
| <p><b>Lesson 1</b><br/><b>The Village of One Hundred</b></p>      | <p>(1) 生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、次のような言語活動を英語で行う。<br/>           ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/>           イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>           ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/>           エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p> <p>(2) (1)に示す言語活動を効果的に行うために、次のような事項について指導するよう配慮するものとする。<br/>           ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/>           イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/>           ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。</p> <p>第3款 英語に関する各科目に共通する内容等<br/>           1 [言語の使用場面の例]<br/>           a 特有の表現がよく使われる場面：旅行／b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動<br/>           [言語の働きの例]<br/>           a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、繰り返す／b 気持ちを伝える：驚く、同意する、喜ぶ／c 情報を伝える：説明する／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する／e 相手の行動を促す：助言する<br/>           2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (f) 不定詞の用法、(g) 代名詞のうち、it が名詞用法の句及び節を指すもの</p> | <p>(1) ア：Listening Comprehension (p.11), 本文 (pp.12-15), True or False (p.17)<br/>           (1) イ：本文 (pp.12-15), Summarizing (pp.16-17)<br/>           (1) ウ：Summarizing (pp.16-17), Discussion, Project (p.17), Practice (pp.18-19)<br/>           (1) エ：Summarizing (pp.16-17), Project (p.17), Give It a Try (p.19)<br/>           (2) ア：Listening Comprehension (p.11), 本文 (pp.12-15)<br/>           (2) イ：本文 (pp.12-15), Summarizing (pp.16-17), Project (p.17)<br/>           (2) ウ：Discussion, Project (p.17)</p> <p>第3款<br/>           1：Listening Comprehension (p.11), 本文 (pp.12-15), Practice (pp.18-19), Give It a Try (p.19)<br/>           2：Grammar Points (pp.18-19), Give It a Try (p.19)</p> | 9        |
| <p><b>Lesson 2</b><br/><b>More Than Just a Piece of Cloth</b></p> | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/>           イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>           ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/>           エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p> <p>(2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/>           イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/>           ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。</p> <p>第3款<br/>           1 [言語の使用場面の例]<br/>           a 特有の表現がよく使われる場面：手紙や電子メールのやりとり／b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動<br/>           [言語の働きの例]<br/>           a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、繰り返す／b 気持ちを伝える：驚く、感謝する／c 情報を伝える：説明する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する／e 相手の行動を促す：助言する、注意を引く<br/>           2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (i) 関係代名詞の用法、(e) 助動詞の用法</p>  | <p>(1) ア：Listening Comprehension (p.21), 本文 (pp.22-27), True or False (p.29)<br/>           (1) イ：本文 (pp.22-27), Summarizing (pp.28-29)<br/>           (1) ウ：Summarizing (pp.28-29), Discussion, Project (p.29), Practice (pp.30-31)<br/>           (1) エ：Summarizing (pp.28-29), Project (p.29), Give It a Try (p.31)<br/>           (2) ア：Listening Comprehension (p.21), 本文 (pp.22-27)<br/>           (2) イ：本文 (pp.22-27), Summarizing (pp.28-29), Project (p.29)<br/>           (2) ウ：Discussion, Project (p.29)</p> <p>第3款<br/>           1：Listening Comprehension (p.21), 本文 (pp.22-27), Practice (pp.30-31), Give It a Try (p.31)<br/>           2：Grammar Points (pp.30-31), Give It a Try (p.31)</p> | 9        |
| <p><b>Lesson 3</b><br/><b>I Am Malala</b></p>                     | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/>           イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>           ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/>           エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p> <p>(2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/>           イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/>           ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。</p> <p>第3款<br/>           1 [言語の使用場面の例]<br/>           b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動／c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：本、新聞、雑誌などを読むこと、情報通信ネットワークを活用し情報を得ること</p>   | <p>(1) ア：Listening Comprehension (p.33), 本文 (pp.34-39), True or False (p.41)<br/>           (1) イ：本文 (pp.34-39), Summarizing (pp.40-41)<br/>           (1) ウ：Summarizing (pp.40-41), Discussion, Project (p.41), Practice (pp.42-43)<br/>           (1) エ：Summarizing (pp.40-41), Project (p.41), Give It a Try (p.43)<br/>           (2) ア：Listening Comprehension (p.33), 本文 (pp.34-39)<br/>           (2) イ：本文 (pp.34-39), Summarizing (pp.40-41), Project (p.41)<br/>           (2) ウ：Discussion, Project (p.41)</p> <p>第3款</p>  | 9        |

|   |  |  |           |
|---|--|--|-----------|
|   | <p>[言語の働きの例]<br/> a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、話題を発展させる／b 気持ちを伝える：謝る、驚く／c 情報を伝える：説明する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する／e 相手の行動を促す：助言する<br/> 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (カ) 動詞の時制など</p>  | <p>1 : Listening Comprehension (p.33), 本文 (pp.34-39), Practice (pp.40-41), Give It a Try (p.43)<br/> 2 : Grammar Points (pp.42-43), Give It a Try (p.43)</p>   |           |
| <p>Lesson 4<br/> Borneo's<br/> Moment<br/> of Truth</p> | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/> イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/> ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/> エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。<br/> (2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/> イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/> ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。<br/> 第3款<br/> 1 [言語の使用場面の例]<br/> b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動<br/> [言語の働きの例]<br/> a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、繰り返す／b 気持ちを伝える：褒める、感謝する、驚く、望む／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、推論する、主張する／e 相手の行動を促す：助言する、注意を引く<br/> 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの</p>   | <p>(1) ア : Listening Comprehension (p.45), 本文 (pp.46-51), True or False (p.53)<br/> (1) イ : 本文 (pp.46-51), Summarizing (pp.52-53)<br/> (1) ウ : Summarizing (pp.52-53), Discussion, Project (p.53), Practice (p.54)<br/> (1) エ : Summarizing (pp.52-53), Project (p.53), Give It a Try (p.55)<br/> (2) ア : Listening Comprehension (p.45), 本文 (pp.46-51)<br/> (2) イ : 本文 (pp.46-51), Summarizing (pp.52-53), Project (p.53)<br/> (2) ウ : Discussion, Project (p.53)<br/> 第3款<br/> 1 : Listening Comprehension (p.45), 本文 (pp.46-51), Practice (p.54), Give It a Try (p.55)<br/> 2 : Grammar Points (p.54), Give It a Try (p.55)</p>             | <p>9</p>  |
| <p>Lesson 5<br/> Alex's<br/> Lemonade<br/> Stand</p>    | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/> イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/> ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/> エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。<br/> (2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/> イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/> ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。<br/> 第3款<br/> 1 [言語の使用場面の例]<br/> b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動<br/> [言語の働きの例]<br/> a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、話題を発展させる、言い換える／b 気持ちを伝える：褒める、驚く／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する／e 相手の行動を促す：注意を引く<br/> 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (イ) 不定詞の用法、(ロ) 代名詞のうち、it が名詞用法の句及び節を指すもの</p> | <p>(1) ア : Listening Comprehension (p.57), 本文 (pp.58-63), True or False (p.65)<br/> (1) イ : 本文 (pp.58-63), Summarizing (pp.64-65)<br/> (1) ウ : Summarizing (pp.64-65), Discussion, Project (p.65), Practice (pp.66-67)<br/> (1) エ : Summarizing (pp.64-65), Project (p.65), Give It a Try (p.67)<br/> (2) ア : Listening Comprehension (p.57), 本文 (pp.58-63)<br/> (2) イ : 本文 (pp.58-63), Summarizing (pp.64-65), Project (p.65)<br/> (2) ウ : Discussion, Project (p.65)<br/> 第3款<br/> 1 : Listening Comprehension (p.57), 本文 (pp.58-63), Practice (pp.66-67), Give It a Try (p.67)<br/> 2 : Grammar Points (pp.66-67), Give It a Try (p.67)</p> | <p>9</p>  |
| <p>Lesson 6<br/> Willpower and<br/> Sleep</p>           | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/> イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/> ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/> エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。<br/> (2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/> イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/> ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。<br/> 第3款<br/> 1 [言語の使用場面の例]<br/> b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動<br/> [言語の働きの例]<br/> a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ／b 気持ちを伝える：驚く、心配する／c 情報を伝える：説明する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する／e 相手の行動を促す：助言する、注意を引く<br/> 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (ウ) 関係副詞の用法、(エ) 助動詞の用法</p>  | <p>(1) ア : Listening Comprehension (p.69), 本文 (pp.70-75), True or False (p.77)<br/> (1) イ : 本文 (pp.70-75), Summarizing (pp.76-77)<br/> (1) ウ : Summarizing (pp.76-77), Discussion, Project (p.77), Practice (p.78)<br/> (1) エ : Summarizing (pp.76-77), Project (p.77), Give It a Try (p.79)<br/> (2) ア : Listening Comprehension (p.69), 本文 (pp.70-75)<br/> (2) イ : 本文 (pp.70-75), Summarizing (pp.76-77), Project (p.77)<br/> (2) ウ : Discussion, Project (p.77)<br/> 第3款<br/> 1 : Listening Comprehension (p.69), 本文 (pp.70-75), Practice (p.78), Give It a Try (p.79)<br/> 2 : Grammar Points (p.78), Give It a Try (p.79)</p>             | <p>10</p> |

|  |   |   |           |
|--|---|---|-----------|
| <p>Lesson 7<br/>Mother of Women's Judo</p> | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/>イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。<br/>(2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/>イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/>ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。<br/>第3款<br/>1 [言語の使用場面の例]<br/>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動<br/>[言語の働きの例]<br/>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、言い換える／<br/>b 気持ちを伝える：褒める、感謝する、心配する／c 情報を伝える：説明する、報告する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する、仮定する／e 相手の行動を促す：助言する、注意を引く<br/>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (h) 動詞の時制など</p>         | <p>(1) ア：Listening Comprehension (p.81), 本文 (pp.82-87), True or False (p.89)<br/>(1) イ：本文 (pp.82-87), Summarizing (pp.88-89)<br/>(1) ウ：Summarizing (pp.88-89), Discussion, Project (p.89), Practice (pp.90-91)<br/>(1) エ：Summarizing (pp.88-89), Project (p.89), Give It a Try (p.91)<br/>(2) ア：Listening Comprehension (p.81), 本文 (pp.82-87)<br/>(2) イ：本文 (pp.82-87), Summarizing (pp.88-89), Project (p.89)<br/>(2) ウ：Discussion, Project (p.89)<br/>第3款<br/>1 : Listening Comprehension (p.81), 本文 (pp.82-87), Practice (pp.90-91), Give It a Try (p.91)<br/>2 : Grammar Points (pp.90-91), Give It a Try (p.91)</p>                     | <p>10</p> |
| <p>Lesson 8<br/>Water Crisis</p>           | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/>イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。<br/>(2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/>イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/>ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。<br/>第3款<br/>1 [言語の使用場面の例]<br/>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動<br/>[言語の働きの例]<br/>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、繰り返す、言い換える／b 気持ちを伝える：褒める、感謝する、驚く／c 情報を伝える：説明する、報告する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、仮定する／e 相手の行動を促す：助言する、注意を引く<br/>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (i) 関係代名詞の用法, (k) 仮定法</p> | <p>(1) ア：Listening Comprehension (p.93), 本文 (pp.94-101), True or False (p.103)<br/>(1) イ：本文 (pp.94-101), Summarizing (pp.102-103)<br/>(1) ウ：Summarizing (pp.102-103), Discussion, Project (p.103), Practice (p.104)<br/>(1) エ：Summarizing (pp.102-103), Project (p.103), Give It a Try (p.105)<br/>(2) ア：Listening Comprehension (p.93), 本文 (pp.94-101)<br/>(2) イ：本文 (pp.94-101), Summarizing (pp.102-103), Project (p.103)<br/>(2) ウ：Discussion, Project (p.103)<br/>第3款<br/>1 : Listening Comprehension (p.93), 本文 (pp.94-101), Practice (p.104), Give It a Try (p.105)<br/>2 : Grammar Points (p.104), Give It a Try (p.105)</p>         | <p>10</p> |
| <p>Lesson 9<br/>Coffee and Fair Trade</p>  | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/>イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。<br/>(2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/>イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/>ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。<br/>第3款<br/>1 [言語の使用場面の例]<br/>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動<br/>[言語の働きの例]<br/>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、言い換える／<br/>b 気持ちを伝える：驚く／c 情報を伝える：説明する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する、仮定する／e 相手の行動を促す：助言する<br/>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (h) 動詞の時制など, (l) 分詞構文</p>                | <p>(1) ア：Listening Comprehension (p.107), 本文 (pp.108-115), True or False (p.117)<br/>(1) イ：本文 (pp.108-115), Summarizing (pp.116-117)<br/>(1) ウ：Summarizing (pp.116-117), Discussion, Project (p.117), Practice (p.118)<br/>(1) エ：Summarizing (pp.116-117), Project (p.117), Give It a Try (p.119)<br/>(2) ア：Listening Comprehension (p.107), 本文 (pp.108-115)<br/>(2) イ：本文 (pp.108-115), Summarizing (pp.116-117), Project (p.117)<br/>(2) ウ：Discussion, Project (p.117)<br/>第3款<br/>1 : Listening Comprehension (p.107), 本文 (pp.108-115), Practice (p.118), Give It a Try (p.119)<br/>2 : Grammar Points (p.118), Give It a Try (p.119)</p> | <p>10</p> |

|  |  |  |     |
|--|--|--|-----|
| Lesson 10<br>Life in a Jar                                       | <p>(1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。<br/>イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。<br/>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p> <p>(2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。<br/>イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。<br/>ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。</p> <p>第3款<br/>1 [言語の使用場面の例]<br/>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動<br/>[言語の働きの例]<br/>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、話題を発展させる／b 気持ちを伝える：驚く／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する、推論する／e 相手の行動を促す：注意を引く、助言する<br/>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (i) 関係代名詞の用法、(k) 仮定法</p> | <p>(1) ア：Listening Comprehension (p.121), 本文 (pp.122-129), True or False (p.131)<br/>(1) イ：本文 (pp.122-129), Summarizing (pp.130-131)<br/>(1) ウ：Summarizing (pp.130-131), Discussion, Project (p.131), Practice (p.132)<br/>(1) エ：Summarizing (pp.130-131), Project (p.131), Give It a Try (p.133)<br/>(2) ア：Listening Comprehension (p.121), 本文 (pp.122-129)<br/>(2) イ：本文 (pp.122-129), Summarizing (pp.130-131), Project (p.131)<br/>(2) ウ：Discussion, Project (p.131)</p> <p>第3款<br/>1 : Listening Comprehension (p.121), 本文 (pp.122-129), Practice (p.132), Give It a Try (p.133)<br/>2 : Grammar Points (p.132), Give It a Try (p.133)</p> | 10  |
| Read On! 1<br>If the World<br>Were a Village<br>of 100 People    | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.136-141<br/>(2) イ：pp.136-141</p>   | 1   |
| Read On! 2<br>Rakugo Travels<br>Around<br>the World              | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.142-146<br/>(2) イ：pp.142-146</p>   | 1   |
| Read On! 3<br>Teens Who May<br>Have Changed<br>the World         | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.147-153<br/>(2) イ：pp.147-153</p>   | 1   |
| Read On! 4<br>Animals Under<br>Siege                             | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.154-159<br/>(2) イ：pp.154-159</p>   | 1   |
| Read On! 5<br>Hold Your Own<br>"Alex's Lemonade<br>Stand" Packet | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.160-166<br/>(2) イ：pp.160-166</p>   | 1   |
| Read On! 6<br>Nothing Is Real                                    | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.167-171<br/>(2) イ：pp.167-171</p>   | 1   |
| Read On! 7<br>Jackie<br>Robinson                                 | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.172-177<br/>(2) イ：pp.172-177</p>   | 1   |
| Read On! 8<br>The Burden of<br>Thirst                            | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.178-183<br/>(2) イ：pp.178-183</p>   | 1   |
| Read On! 9<br>A Fact that<br>Should Change<br>the World          | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.184-189<br/>(2) イ：pp.184-189</p>   | 1   |
| Read On! 10<br>Alia's Mission                                    | <p>(1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。<br/>(2) イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること。</p>   | <p>(1) イ：pp.190-198<br/>(2) イ：pp.190-198</p>   | 1   |
| List of Words A, B<br>List of Phrases                            | <p>ア 語、連語及び慣用表現<br/>(ア) 語 a 「コミュニケーション英語 I」にあつては、中学校で学習した語に400語程度の新語を加えた語<br/>(イ) 連語及び慣用表現のうち、運用度の高いもの</p>   | <p>(ア) : List of Words A (pp.201-205)<br/>(イ) : List of Phrases (pp.206-207)</p>   | —   |
| 計  |  |  | 105 |